



南紀はまゆうの風

マンスリータイム

No.11

令和7年 2月

第21回 和歌山県支援学校サッカー大会

1月17日(金)、上富田スポーツセンターで行われました。本校からは13名の生徒が、AチームとBチーム(紀北支援学校との合同)にわかれて参加しました。Bチームは、1回戦和歌山さくら支援学校と対戦し、3-0で勝ち、残念ながら2回戦は、6-0で紀伊コスモス支援学校に負けてしまいましたが、紀北支援学校の生徒と一緒にボールを追いか



チからは名前を呼んで応援していただき、学校を超えて楽しく競技をしていました。Aチームは、1回戦は、みくまの支援学校と対戦し4-0で勝ちましたが、2回戦は、たちばな支援学校に0-3で負けてしましました。チームワークもよく、全員でボールをつなぎ、協力して戦っていました。試合が終わった後も、ドリブルやパスをして、サッカーを楽しんでいました。きっと、この経験を来年に活かしてくれると思います。

20歳を祝う会(はまゆう支援学校)

1月11日(土)、体育館で育宝会主催のはまゆう支援学校20歳を祝う会が行われました。当日は、28人のみなさんがご家族とともに出席してくださいました。受付では、友だちや先生方との久しぶりの再会となり、とても賑わっていました。会場の体育館では、一人ひとり、職場の様子や日々の生活について報告をしてくださいました。その後、育宝会の役員の方から、記念品と花束の贈呈がありました。全員での記念撮影では、晴れやかな姿で、お互いに気遣って、微笑ましい雰囲気でした。閉会した後も友だちやご家族、先生方と談笑したり、写真を撮り合ったりして、楽しい時間を過ごしていました。



第22回和歌山かがやき展

県内の特別支援学校、特別支援学級に在籍する児童生徒の作品を展示する「和歌山かがやき展」が、1月15日(水)~20日(月)の日程で、和歌山県民文化会館「展示室」で開催されました。会場には、1073点の絵画や工作、書道などの作品が展示され、どの作品も個性的で素晴らしく、訪れた方々は、じっと見入っていました。本校からは、17点の工作や、絵画、切り絵などを出品しました。開会式では、紀北支援学校生徒会の役員のみなさんが、生徒会活動や作業製品について、丁寧に説明をしてくださいました。



アスリート派遣等における体育授業等の充実授業

1月22日(水)、高等部体育A班で、プロ野球日本ハムファイターズに現役16年、そして1、2軍コーチも含めて22年間在籍された嶋田信敏氏に来ていただき、授業を行いました。実技の前に、嶋田氏から自己紹介と、これまでの経験をふまえて継続することの大切さをお話していただきました。生徒たちは、熱心に聞いて、たくさんの質問をしていました。その後、腕や足を様々な方向に動かしながら、体育館を走ってウォーミングアップ・動体操をし、二人1組でキャッチボールをしました。嶋田氏から、ボールの投げ方を丁寧に教えていただくと、生徒たちは見違えるほど上手に投げることができるようになりました。休憩時には、サインをいただいたり、下校時には、見送っていただいたりとトップアスリートと一緒に楽しく充実した時を過ごしました。

